

「シツライひとひら」 presents

16mmフィルム

いろいろ座談会 + 上映会

『角海浜物語』×『阿賀に生きる』

— 自分を含めた世界の出来事 —

座談者

齋藤文夫（郷土研究者、写真家、福井旧庄屋佐藤家・開炉裏の火焚きじいさん）

大熊孝（新潟大学名誉教授、『阿賀に生きる』製作委員会代表）

小林茂（映画監督、『阿賀に生きる』カメラマン）

旗野秀人（『阿賀に生きる』製作発起人、冥土のみやげ企画、新潟水俣病安田患者の会事務局）

村井勇（アトリエラボン、『阿賀に生きる』スチール）

聞き手 楳沢厚子（岩室温泉KOKAJIYA2F「室礼」）

ここから先は自分には関係のないこと—と線を引き、区別すること。

そこに人がいる、という想像力を消すこと。

それが、この国の経済の発展を支えた一つの方法だったのではないか。

一方で、「私が病気になったおかげで、あなたたちみんなが病気にならなくてよかった」

そう言って死んでいった人がいる。

自分の周りの人と自然に愛着を持ち続け、分ちがたく生活してきた人々がいる。

そこで生きる人々は、「豊かな」暮らしを望まなかった。

「これでいい」と多くを望まず生きることができた。

人が生活の糧としている川に有機水銀を流すこと。

人が棲む場所に原子力発電所を建てるということ。

それらを自分を含めた世界の出来事として受け止め、生きた人たち。

彼らと出会い、座談者たちは何を感じ、得たのか。

一緒になって考えてみたい。

2014年4月27日(日)

第1部 映画『阿賀に生きる』（1992年、佐藤真監督）16mmフィルム上映会

10:00～12:00 鑑賞無料（カンパ歓迎）席数40席程度 立見可

会場：新潟市岩室観光施設いわむろや内「伝統文化伝承館」

新潟市西蒲区岩室温泉96-1 ※駐車場あり

第2部 いろいろ座談会 『角海浜物語』×『阿賀に生きる』

14:00～17:00 参加費500円（お茶、資料代）定員100名程度 立見可

会場：福井旧庄屋佐藤家 新潟市西蒲区福井1908 ※駐車場あり

参加申し込みは不要ですが、当日は先着順でのご案内とさせていただきます。

あらかじめ席を確保されたい方は下記のいずれかから、ご連絡をお願いいたします。

その際、1)参加者名、人数 2)連絡先電話番号 をお知らせ下さい。

お申し込み／お問い合わせ

メール：info@bricole.jp

電話：080-4051-1211

FAX：0256-78-8781

担当：ブリコール・楳沢（ぐみざわ）まで

企画 ブリコール（楳沢和典・厚子）

協力 太秦株式会社

NPO法人福井旧庄屋佐藤家保存会

NPO法人いわむろや

灯りの食邸KOKAJIYA

写真/『阿賀に生きる』スチール ©阿賀に生きる製作委員会/村井勇